



# 学校だよや

宮古島市立北小学校  
第17号  
文責 呉屋 武志

## 【大城 椎乃先生が校内代表授業を実施しました】

教室は、期待に満ちた特別な空気に包まれていました。本日の研究授業の主役は、元気いっぱい好奇心あふれる1年2組椎乃学級の子供たちです。

まずは本読みからスタートです。全員がすらすら元気な声で読むことができ、日頃の学習の成果が伺えます。思考を深める場面では、問い合わせに真剣な表情を向け「絶対に答える」という熱意が伝わってきます。発表の作法もお見事だったし、その後の「おおー」「なるほど」という大人顔負けのリアクションが返ってくるのも参観している教師陣を驚かせました。

椎乃先生は、終始穏やかな笑顔を絶やさず、一人一人に優しく目を配って誰一人取り残さないという強い信念を感じさせてくれました。また、そのにこやかな表情は、児童にとって安心感となり、自由に発言できる温かい雰囲気を作り出していました。さらに、一連の指導は淀みがなく、計算され尽くしたかのように自然で効果的でした。そのため、最後まで教室全体が学ぶ喜びで満ち溢れています。1年生の立派な態度に感銘を受け、来年、2年担任を希望する声が殺到しています。



### ◎椎乃先生にインタビュー

Q 北小の子供たちに一言

A いつも授業を盛り上げてくれてありがとうございます。  
みんなの明るい笑顔が大好きです。

## 【出羽大海さんとの交流】

北小学校の先輩で大相撲力士である出羽大海（松山大海[ひろみ]）さんが訪問してくれました。1年生とは相撲を取り、質疑応答をして楽しみました。

他の学年は、休み時間にハイタッチや抱っこをしてもらいました。廊下は人混みであふれかえり、大歓声がずっと響き渡っていました。



## 性と人権を考える月間

今月は「世界人権デー（12月10日）」を含む大切な月です。本校ではこの時期に全校を挙げて心を育むための取り組みを展開しています。

まず、「エイズ」をテーマとした学習を深めました。単に病気の知識を学ぶだけではなく「差別や偏見をなくす」ことこそが、最も大切な予防策であることを伝えています。並行して「性」に関する学習も深めました。この学習の核は、「自己の尊厳」と「他者への尊重」を学ぶことです。

また、12月1日には、全ての児童と職員が胸にレッドリボンをつけました。これは、「いのちへの愛と理解の精神」を示す国際的なシンボルです。養護教諭の前里先生と保健委員さんが手作りしてくれました。「知らないこと」から生まれる恐れや差別ではなく、「知ること」から始まる温かい連帯を、行動で示した日でした。

さらに「人権朝会」では、自分の持っている権利やみんなが楽しくすごすためにどうすればいいかについて、考えを巡らせました。その後は、友達に言われてうれしかった言葉などを「思いやりカード」に記入して、温かい心でいっぱいの「やさしさツリー」が完成しています。

人権教育は、特別な活動期間だけで終わるものではありません。日々の学校生活やご家庭での会話、そして社会との関わりの中で、永遠に育み続けるべきものだと考えています。



## <児童の活躍報告>

★宮古新報文芸

「俳句」特選 新城 風卯璃

★第6回ミニバスケ3×3大会 F4リーグ女子の部

優勝:砂川 咲絢 下地 麗羅 前里 柚有

★第6回ミニバスケ3×3大会 F3リーグ女子の部

優勝:前里 陽菜希 前里 しづく

★第73回全琉図画作文書道コンクール

「書道の部」最優秀賞 伊良皆 姫那

「図画の部」優秀賞 友利 瑛翔

★第24回管打楽器コンテスト ソロ部門 金賞

アルトホルン 今井 心花 トランペット 狩俣 和佳

トロンボーン 前里 衣俐 今泉 穂花